

# 定例教育委員会会議録

令和5年9月25日

境港市定例教育委員会（令和5年9月25日委員会会議録）

招集年月日 令和5年9月25日 15時30分

---

招集場所 市役所第一会議室

---

開 会 15時20分 教育長宣言

---

教育委員会 教育長 山本 淳一

---

委 員（職務代理者） 中田 耕治

---

委 員 十河 淳 渡邊 不二子 大部 由美

---

教育長から説明のため出席を求められた者

---

教育委員会事務局長 松 原 隆

---

教育総務課長 角 純 也

---

教育総務課長補佐兼指導係長 柳 樂 力 人

---

生涯学習課長 松 本 昭 児

---

管理係長 今 井 洋 介

---

傍聴者数 なし

---

会議書記 管理係長 今 井 洋 介

---

提出議案 なし

---

協議事項 9月定例市議会教育委員会関係質問答弁について

---

報告事項 9月の行事報告、10月の行事予定

---

境港市民図書館の利用状況について

---

### 【1. 開会】

山本教育長

皆様お揃いのようなのでただいまから9月の定例教育委員会を始めます。

### 【2. 前回議事録承認】

### 【3. 議事】

山本教育長

本日は議決事項がありませんので、協議事項からとなります。本日の協議事項は9月定例市議会教育委員会関係質問答弁についてです。事前に資料を配布させていただきましたが、ご質問等がありますでしょうか。

渡邊委員

出欠の連絡をICTで、保育園もみんなそうなっているのだろうし、というところで、導入済みというところもあるみたいですし、これからというところもあるみたいですが、一斉にされなかったというのは何か理由があるのですか、学校に応じてということなのかもしれないんですけど。やってみて、それからやっていない学校はどんな感じかを探ろうとされているのか、お聞かせ願えたらと思います。

柳楽補佐

ICTの出欠に係る連絡についてですが、まず、コロナ感染症が5類に移行するまでは、しっかりと情報を得なくてはならないため、出欠の連絡は電話でというところが多かったです。その後、少しずつ、朝の時間を子どもたちのために有効に使えるようにするため、境小学校が先進的にマチコミメールにフォームを貼って、スマートフォンから簡単に連絡できるようにしました。実際本当に朝の時間が子どもたちのために使えていいということで、そこから教務主任会を通じて他校に発信いただいて、今、第一中学校、第二中学校、第三中学校は、導入に向けて計画が進んでいるということです。他の学校につきましては、行き渋りのお子さんの対応があり、電話が必要とのことでした。また一部の学校についてはほとんど欠席がなく、今、現状でそういったものを導入しなくてもやり取りができていたとのことでした。

渡邊委員

ありがとうございます。そうですね、行くと言ったはいいけれど……。よくわかりました。ありがとうございます。

十河委員

このことについて、マチコミとグーグルフォームを連携したということなんですけど、グーグルフォームでそういう風な形でされると、一方的な発信になってしまって、うちの子も実際今グーグルフォームで欠席連絡をするようになってはいるんですけども、一方的でいついつ休みますみたいな連絡をするだけでフィードバックが無いので、保護者的にはそれがちゃんと伝わったのかなとか、これでよかったんだろうかとすごく不安な気持ちになりながらも子どもを欠席させるということがあるんですけど。でも、即座にリプライや返信が来て、受け付けました、みたいなのがあれば、安心して、受け付けてくれたなというのがわかると思うんですけど、その辺の状況というのはどんな感じなんでしょうか。その、保護者さんが不安になるとちょっとやっぱり。「えっ、これ本当に通じたかな？」とか「大丈夫だったかな」というのがちょっと不安に。高校の分なのでちょっと仕組みが違うのかもしれないけれど、そういったフィードバックを保護者さんに、受け付けましたみたいなことがあるものなのかというのが、状況がわかればお願いします。

柳楽補佐

そのあたりは確認が取れていない状況です。たぶん1個1個に自動的に受け付けましたというところまでは行ってないと思います。フォームがはってあり、必要に応じて、学校から連絡を取っていると思うんですけど、またそこは確認して、一番そういったより良い方法というところが加えられるか検討してみたいと思います。

山本教育長

そのほかいかがでしょうか。

渡邊委員

教員業務支援員さんが来年度から増えるということで、よかったなと思うんですけど、時間数がすごく少なくて、本当に足りませんよね。今現在3名おられて、どういう年代の方がされているのかなと。そんなに都合よく短い仕事は、なされる人って、若い人は難しいだろうなと思いつつながら。現状はどうですか。

松原局長

平成30年度から教員のアシスタントという名称で始まりまして、令和3年度から、教員業務支援員という形で、市内中学校3校に各1名配置しております。それで、市内の方は2名、

市外の方は1名ということで、学校としては、短時間ではありますが非常に助かっているということです。

渡邊委員 年代的にはどうでしょうか。若い方はいらっしゃいますか。

松原局長 ある程度子育てが終わったとか、引退された方とか、そういう方が勤務されています。

渡邊委員 他の所で若い人でそういうのをやっておられる方があるので、若い人ってこの少ない時間数で都合よく集まらないだろうなと思いつつちょっと気になりまして。ありがとうございます。

山本教育長 一人の方は、教員業務支援員と、終わった後、部活動指導員として。そうしてある程度、給与というか時間数的なもので稼げるというか、あるようです。こういうとにかく学校の業務を助けてくださる方が、第三者が入ってくるというのは非常にこれから有効な方法だなという風には思います。

山本教育長 そのほかいかがでしょうか（質問等なし）。それでは協議事項については以上となります。ここからの進行は事務局の方でお願いします。

#### 【4. 報告事項】

事務局 それでは、報告事項・行事予定について、教育総務課、生涯学習課からお願いします。

#### 《教育総務課 生涯学習課 行事等報告》

※松原局長より市就学支援委員会、中学校職場体験学習「ワクワク境港」、中学校修学旅行、小学校運動会、西部地区英語弁論暗唱大会、小学校連合体育大会、西部地区秋季総体、就学時健康診断、5年宿泊学習、中P連教育を語る会、西部地区中学校駅伝競走大会、小P連教育懇談会、青少年劇場巡回公演、連合科学作品展、県中学校駅伝競走大会、小学校連合音楽会、中学校文化祭、第2回県・市町村（学校組合）教育行政連絡協議会等について説明

松本課長よりねんりんピックプレ大会、化学テロ対応訓練、市民交流センター連絡調整会、海とくらしの史料館臨時休館、スポーツ推進委員研修会、ドリームトーク、図書館連絡協議会、消防・防災フェア、中国・

四国地区公民館研究集会、境港市民音楽祭、奥田あき子氏墓参、ねんりんピック視察、高校駅伝大会、公民館祭り等について説明

《図書館 利用状況等報告》

※資料配布

事務局 ただいまの行事報告・行事予定について質問等ありますでしょうか。

十河委員 渡小学校の学習発表会は、第三中学校の文化祭と被ったので10月29日にずらしたと聞いたのですが。（渡小学校の）校長から。

松原事務局長 確認いたします。

事務局 ほかに何かありますでしょうか。

中田委員 中学校の職場体験はどんな感じでしょうか。以前にはなかなか受けてもらえなくて休んだ子がいたと思いますし、コロナの状況というところはどうなんでしょうか。

松原局長 97協力事業所だったと思いますが、ちょっと正確な数が。

中田委員 結構協力していただいていますね。協力していただいた企業には、お礼状は出すんでしょうけれど、公で、これをやっています、協力していますというようなのが出ると、もっといいのではないかなという。なかなか事業所の方から、協力していません、我々はこういう風にしていきますと言にくいというところがあると思うんですね。公の方から、こういった事業所の皆様に協力していただいて「ワクワク境港」はできています、みたいな、ありがとうございますというようなことを、他の方にも知ってもらえるようなそういう場がもしあればと。そうすると少しでも、入れ替わりでもいいし、また、うちなんかでもできるかもしれないねという風に言ってもらえるところも出てくるかもしれないし。なかなか97事業所というのも子どもたちの姿が見えない、協力しているのがわからないという認識があると思いますので、何かそういう風に表に出ることを考えても

らえるということも一考かなと思ったりしています。

十河委員                    そうですね。他の企業さんが、こういう形でこういうことをやっているんだということがご存じない方も。

中田委員                    あると思います。協力している事業所さん、企業の方にしても、なかなか自分たちでこれを行っていますということを言う場がおそらくないと思うんですよね。それだったら、公として協力要請しているのだったら、こういう風にしてもらっています企業の皆さんです、というようなそういったPRの仕方があれば、もっと理解してもらいやすくなるのではないかということをおもったところです。

事務局                      ほかに何かありますでしょうか。

松原局長                    先程の中学校職場体験学習の協力事業所の数ですけれど、一応学校からの報告を確認しましたところ、100事業所でした。

中田委員                    ありがとうございます。そこからなんかもっと、刷れませんかね？「ご協力ありがとうございます」とか。市報とかに。

十河委員                    チラシみたいなのでありますよね、協力事業所が記載されているものが。

松原局長                    あります。ポスターとか。

中田委員                    何かにこう、公で発信するような格好で何か出ると。もっともっと表に、色々なところにこういったことをやっているんだということに興味を持ってもらった方がいいでしょうしこれから。今までもやっているんだけど、なかなかそこに興味を持ってもらえるのが少なかったじゃないですか。これからもっとこういうことが必要になってくるだろうしな、という風になれば、なおさらこういうことも考えていく必要があるかなと少し思ったものですから。

事務局                      ほかに何かありますでしょうか（質問等なし）。  
次回日程確認。

事務局

ほかに何かありますでしょうか。

十河委員

先日、誠道小学校の跡地利用についての報道があったのですが、そのことについてわかる範囲で、伝えていただけることが私たちにある状況であれば、ちょっと情報を頂きたいと思うのですがいかがでしょうか。

山本教育長

民間の企業とのコラボレーションということで、日本海新聞の一面に出て、すごい扱いだなということで。やはり注目されていた、市民も関心が高かったし、こういう使い方もあるんだということで記事に、トップになったのだらうと思っています。

ただ、市街化調整区域ということもあって、なかなか簡単な転用がいかないのと、防衛の補助を受けていたものですから、ある程度の教育施設関係でないと、と言われていたところで、ちょうどこういうお話がありました。

それで、言われるところとしては、この沿線で、ガイナレ鳥取のユースの子どもたちや、それから、サッカー場をいくつか境線沿線上に作っていきたいんだということは計画の中にガイナレ鳥取も持っていらっしゃるようで、そういうところがちょうどお互いの意思がWin-Winになったと。余子駅が近い、高松駅も近いということもありまして、それからグラウンドが夜ナイター施設で、芝生化で練習ができる。それとトレーニングジムを体育館に作ったり、校舎を宿泊の施設に変えることで、ガイナレ鳥取の子どもだけではなくて、色々な小中高の子どもたちのトレーニング場所にしたり。あるいはですね、市内の県立高校の、他県から来たい、例えば海洋科で学びたいというような子どもたちが住むところが無かったので、そういう者にも提供したいということで、我々もそれなら是非ということで基本的な形成の合意に至ったということです。

住民の説明会を今後11月からスタートしていきますので、誠道町の中心の方々のご理解と、市民全体も理解していただいて、跡地利用のひとつの先駆的立場として、パイロットの役割としての意味も込めて、今後の再編に向けての試金石になるのかなという具合には思っているところです。

十河委員

非常にわくわくする取り組みで、宿舍も入ることにな



ると、今言われたような海洋科だったりとかね、そういった子たちも住めるようになったら素晴らしいことになると思って期待しております。ありがとうございます。

中田委員

この計画に関して期間的な契約とかはあるのですか。

山本教育長

そこは恒久的にずっと続けてくださるものだというところで今動いています。どうもいろいろなことも考えてくださっていて、SDG'sのことも考えて、列車利用で米子松陰高校に通わせて、折り畳み自転車を持っていたり、ライドオンサイクルといって、自転車をそのまま載せられる車両も連結すれば、いちいち折りたたんだり袋に入れなくてもできるので、というようなことで、子どもたちの移動も、自転車移動も可能な状態でやると、送り迎えだとかそういうことも無くてもいいし、弓ヶ浜サッカー場とYAJINスタジアムと、みんな境線の近くにあるというところもあって、なにかこう、一つのサッカーの、大きな、沿線が賑わえばいいねというような大きな構想を持っておられるようです。

また話をして、わかったところがあればお伝えいたします。関心を持っていただいている有難いですし、何とか学生が残るだとか、あるいは市外の学生が行ってみようかなと思う選択肢の一つになってくれるだけでも、いろんな夢が描けるような状態を、子どもたちが持つだけではなくて、地域の人も持ってくださるのかなと思っていますし。ちょうど誠道小学校の跡地が第二中学校と一緒に境港市全体の中でもちょうど中心地にもあるので、みんなが集まれるコミュニティの場所というのは、とてもいい効果を担ってくれるのではないかなと思っています。今後、形だけ作って命を吹き込まないようではいけないので、しっかりとそこに狙いや目的、いろんなものをきちっとみんなが吹き込みながら頑張っていきたいと思いますので、今後ともいろいろとご指導のほどよろしくお願いたします。

事務局

ほかに何かありますでしょうか（質問等なし）。

## 【5. 閉会】

山本教育長

それでは本日の定例教育委員会は閉会といたします。ありがとうございました。